

■ 資料収集の4つのキーワード (1)

どんな
文献がある？

Q) すでに入手できている文献（課題図書など）がある場合は？

A) 最後の方にある「参考文献」「Reference」といった、その執筆者が執筆するにあたって、参考にしたたり、引用した文献のリストを見てみましょう。

Q) そういった文献がない場合は？

A) 百科事典で、調べているテーマに関する見出しを見ます。その分野の基本文献が掲載されている場合があります。

Q) キーワードってどうやって見つけるの？

A) 調べているテーマのキーワードを洗い出します。例えば、「Google」などの検索エンジンで、とっかかりを見つかるのも一つの手です。そのキーワードをもとにどんな文献があるか、蔵書検索CanZo（カンゾー）でも検索してみます。

■ 資料収集の4つのキーワード (2)

どの

文献が役にたつ？

Q) 基本文献かどうか？

A) 先生からの推薦図書、事典に載っていた文献（事典の項目の執筆者の文献）、引用回数の多い文献がおさえておくべき必須の文献です！

Q) 図書 or 雑誌論文/記事 どちらが必要？

A) 図書：総括的で学術研究としては比較的確立したもの。雑誌論文：研究として新しく、個別テーマがあります。

Q) 内容の科学的/学術的妥当性は？

A) 様々な情報源から判断します。例えば、著者が匿名のインターネット情報（例：Wikipediaなど）を分析なしにそのまま引用するのは適切ではありません。

■ 資料収集の4つのキーワード (3)

どこに

その文献がある？

Q) 滋賀医科大学にある？

A) 滋賀医科大学蔵書検索CanZo（カンゾー）で検索します。

Q) 国内の他大学・他機関にある？

A) CanZoの「他大学検索」「横断検索」で検索するか、データベースCiNii Books（サイニイ ブックス）で検索します。

Q) 近くの公共図書館にある？

A) 滋賀県内図書館横断検索で検索します。

Q) どうしても見つからないときは？

A) 図書館のスタッフに聞いてみましょう。

■ 資料収集の4つのキーワード (4)

どうやって
手に入れる？

Q) 滋賀医科大学にある場合はどうする？

A) 附属図書館に行って直接利用します。研究室にある場合は、すぐに利用できないこともあります。

Q) 他大学にある場合はどうする？

A) 直接訪問利用するか、図書館間相互利用サービスを利用して取り寄せます（料金がかかります）。